

9月定例会の報告

9月定例会は、8月27日から9月24日までの日程で開催されました。

定例会初日には、諸般の報告5件、監査報告4件、報告11件、人権擁護委員の推薦についての諮問3件、令和2年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど認定13件、令和3年度岩国市一般会計補正予算（第5号）など23議案が上程されました。

議決を要する39の案件のうち、諮問3件及び議案1件が可決され、認定13件、議案22件がそれぞれ、総務常任委員会、経済常任委員会、教育民生常任委員会、建設常任委員会に付託されました。

一般質問は9月7日から10日までの4日間の日程で23人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症関連についての市の取組や脱炭素社会実現に向けた本市の取組、防災・減災対策等について、活発な議論が交わされました。

9月14日から17日の4日間の日程で教育民生、建設、総務常任委員会が開催され、付託された議案について慎重な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会の委員長から、委員会に付託された議案の審査経過と結果について報告があり、認定13件、議案22件の全てが、原案のとおり可決されました。なお、継続審査案件であった請願第2号については、教育民生常任委員会より引き続き継続審査の申し出がなされ、承認されました。

次に、委員会の中間報告として、都市活力再生・推進調査特別委員会中間報告がなされました。

続いて、議員提出議案は、「岩国市議会委員会条例の一部を改正する条例」及び「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び人権侵害があった場合の抗議を求める意見書」の2議案が提出され、全会一致で可決されました。